

仕様書

本仕様書は、西川尻ポンプ場ほか1施設で使用する電気の供給について定めたものである。

1 需給対象

- (1) 対象施設 別紙1のとおり
- (2) 需要場所 別紙1のとおり

2 需要設備の概要

- (1) 電気方式 交流3相3線式
- (2) 標準電圧 6,000V
- (3) 計量電圧 6,000V
- (4) 標準周波数 60Hz
- (5) 受電方式 別紙1のとおり

3 契約電力、予定使用電力量

- (1) 予定契約電力(常時電力) 別紙3のとおり
ただし、各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。
予定契約電力が500kW以上の場合、又は、最大需要電力が500kWを超えて変更する必要があるときは、協議の上決定するものとする。
- (2) 予定使用電力量 594,501 キロワット時(別紙3より)

4 供給期間 令和 8 年 4 月 1 日 0 時 から 令和 9 年 3 月 31 日 24 時とする。
(各月の電力使用計画は別紙3参照のこと)

5 電力量等の計量

- (1) 自動検針装置 : 別紙1のとおり
- (2) 計量日 : 別紙1のとおり

6 需給地点

別紙1のとおり

7 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

8 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

9 その他

- (1) 供給者が、電気を供給する場合に必要な情報伝送装置に係る経費については、供給者の負担とする。
- (2) その他定めのない供給条件については、当該施設を管轄する一般送配電事業者が定める約款、要綱等による。
- (3) 入札価格算定時に燃料費等調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金は含めないこととする。
- (4) 入札価格算定時の力率は100%とすること。
- (5) 電力供給側の事故や災害により、対象施設への電力供給が停止した場合には、他の電気事業者からの電力を確保すること等により、業務に支障が生じることがないようにすること。
- (6) 料金の請求は、対象施設毎の請求を原則とするが、契約書中別添1「個別条件書」の請求書区分に同じ数値が記載されている施設については、当該施設の料金を合算し、当該施設毎の内訳明細を含んだ「集約請求書」にて一括請求を行うこと。請求書は電子データ(PDF)による提出も可能とするが、代表者印が押印されたもので提出すること。請求の際には、請求書及び施設毎の内訳(使用電力量、契約電力、力率、最大需要電力、請求金額)を添付すること。
また、請求書とは別に、使用電力量、契約電力、最大需要電力、請求金額について施設毎に各月の数値をまとめ、編集可能なデータ(Excel又はCSV)で毎月提出すること。
ただし、WEBサービス等を利用して施設毎の編集可能な当該データが容易に取得できる場合は、協議により施設ごとの内訳及び編集可能なデータの提出を省略することができる。
なお、請求額の算定にあたっては、施設ごとに税込金額を算出し、その合計を請求額とすること。

10 添付資料

- (1) 需要場所等【別紙1】
- (2) 施設別電力使用量実績【別紙2】
- (3) 予定契約電力及び予定使用電力量【別紙3】